

## 向洋語り部クラブ

# Koyo Storyteller Club (KSC)

高校生ボランティア・アワード2024

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



## 背景 東日本大震災で校舎全壊



- ・2011年3月11日
- ・マグニチュード9.0
- ・最大震度7
- ・死者・行方不明者2万人以上

旧 気仙沼向洋高校階上校舎（現在は、気仙沼東日本大震災遺構・伝承館）

地上3階  
高さ16m



2009年（私たちが生まれた頃）



2011年3月11日



2011年3月12日



1.8km

浸水地域



2024年5月1日 新入生全員で伝承館へ  
語り継いでくれる後輩達へ向けての語り部活動



現在の気仙沼向洋高校（2018年8月～）

## 向洋生としての使命感

令和元年発足 全校生徒から有志を募って活動している向洋高校のボランティア組織。みんな別の部活も頑張りながら、現在7名で、放課後や休日に語り部として活動しています**私たちだからできることがあるはず！**

## 私たちの活動

主な活動場所：気仙沼東日本大震災遺構・伝承館

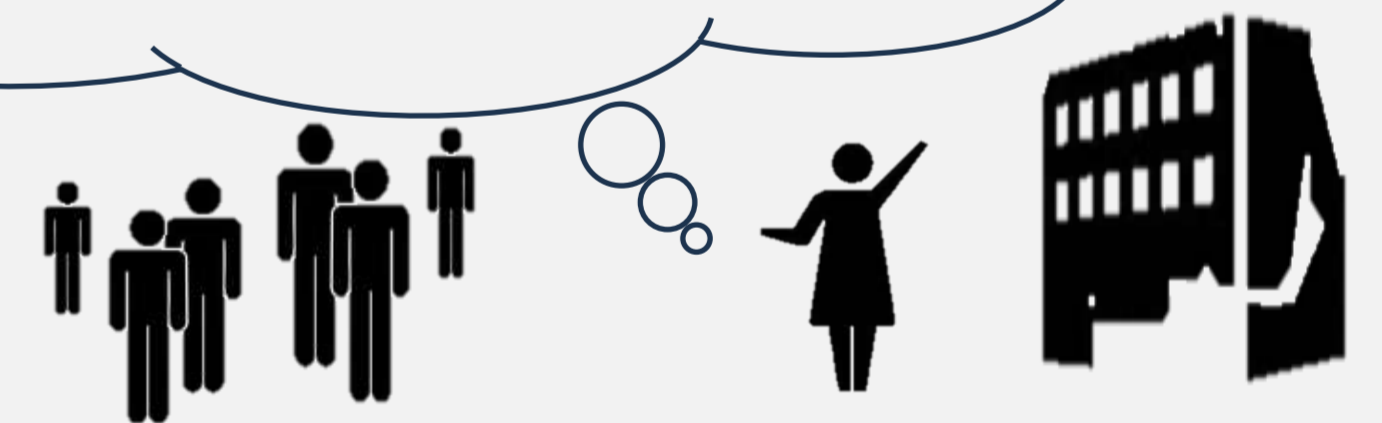
### 具体的な活動内容

- ・全国の修学旅行生、団体の方々への館内ガイド
- ・伝承館での各種イベントへの参加（月一回）
- ・全国防災ジュニアリーダー育成研修会
- ・東日本大震災メモリアルDayへの参加
- ・地域の防災訓練での出前授業

### 関わった人たち

- ・震災を知らない世代や地域の方々
- ・伝承館に来館して下さったの方々
- ・大人の語り部さん
- ・地域の小・中学生
- ・気仙沼市全体の伝承活動を行っているの方々

私たちが伝えたいことは？



一般の来館者への語り部活動



防災学習で来てくれた高校生へ



地域防災訓練・階上小学校での防災教育講師

### 語り部を聞いてくれた人たちの声

「当時を改めて思い出すことができた。」「これから増えていく震災を知らない世代にも伝えていってほしい。」  
「当時幼かった高校生の語り部は胸に来るものがある。自分に何ができるか問いかけることができた。」

## 期待される未来

- ・防災を語り継ぐ・継承する活動を通して、防災意識・防災対応能力の向上を目指す。
- ・階上地域・気仙沼市の活性化につなげたい。
- ・災害で悲しい思いをする人をひとりでも減らしたい。

### 課題

- ・語り部活動の継承に向けて
- ・語り部の硬派なイメージの脱却
- ・これからは震災を知らない世代に・・・

### 展望

- ・SNSで活動風景の発信
- ・語り部が運営するイベントを企画
- ・震災の記憶を今後も世の中に広げていく
- ・自分の可能性を広げたい



伝承館での語り部  
向洋新入生へ向けて

## これからの活動に向けて

離れた地域に住んでいる人にも防災に関する知識を身に着け、関心を持ってもらうことができた。  
東日本大震災の記憶を絶やさないためにも語り部一同、**これからも伝承活動を続けるぞ！**

